

お知らせ **新型コロナウイルス感染症への対策について** **中止・延期が決まっている本会主催行事**

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、ご来場者の皆様および関係者の健康・安全面を第一に考慮し、慎重な議論を重ねた結果、以下の行事を延期（または中止）いたしました。

ご予約いただいていた皆様に、ご迷惑をお掛けいたしましたこととお詫び申し上げます。

延期開催時期につきましては、決定後、学会 HP ならびに学会誌等に会告掲載いたします。

事情ご賢察の上、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

(2020年6月1日時点)

開催日	行事名称	対応
2/28	講演会「進化した繊維によるメディカルの未来」 http://tmsj.or.jp/event/event-866.pdf	延期
3/5	講演会「セルロースナノファイバーの複合化技術」 http://tmsj.or.jp/event/event-863.pdf	延期
3/6	北陸支部 共催行事 令和元年度 福井大学繊維・マテリアル研究センター研究発表会 http://tmsj.or.jp/event/event-872.pdf	延期
3/9	テキスタイルカレッジ「繊維製品の品質管理と品質保証」 http://tmsj.or.jp/event/event-852.pdf	中止
3/11	見学付き講演会「福井県工業技術センター」 http://tmsj.or.jp/event/event-871.pdf	延期
3/13 → 9/11 (金)	不織布研究会 (第 76 回) 研究例会 https://tmsj.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/06/nonwoven76.pdf	開催日変更
6/4-5	第 73 回年次大会 (2 日間) https://tmsj.or.jp/news/news-1195.pdf	中止
6/19	講演会「繊維の進化」～進化するファイバー・プロセス・アパレル～ https://tmsj.or.jp/event/event-883.pdf	延期
6/24-25 → 9/2 (火), 3 (水)	テキスタイルカレッジ「2 日で学ぶせんいと布づくり」(2 日間) https://tmsj.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/04/textile-college-01-1.pdf	開催日変更
7/7 → 9/8 (火)	テキスタイルカレッジ「天然繊維の糸づくり」 https://tmsj.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/03/textile-college-02.pdf	開催日変更
7/17 → 9/15 (火)	テキスタイルカレッジ「化学繊維の糸づくり」 https://tmsj.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/06/textile-college-03-1.pdf	開催日変更
10/19-21	第 48 回繊維工学研究討論会 The 48th Textile Research Symposium https://tmsj.or.jp/TRS48/	延期

本会主催行事における新型コロナウイルス感染症への対策については、以下サイトをご覧ください。

<https://tmsj.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/06/counter-measure.pdf>

新型コロナウイルス感染症の動向により、学会行事が中止・延期になる場合がございます。変更などの場合は、HP でお知らせいたしますので、ご了承ください。

一般社団法人日本繊維機械学会「研究発表会」発表募集

「第73回年次大会」(2020年6/4-5)は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響で会場に参集して開催することが叶いませんでした。本会としましては、今年度の発表機会を確保することを目的として、来る11月10日(火)に大阪科学技術センターにおいて「研究発表会」の開催を計画いたしました。

学術的・技術的交流を深め、情報交換、意見交換をする機会と考え、皆様とともにさらに広い分野を巻き込んだ繊維業界の発展について語り合う場になれば幸いです。また、35歳以下の学会員の若手発表者を対象とした、日本繊維機械学会賞「学術奨励賞」の募集ならびに審査も行います。幅広い分野からの発表・参加を心よりお待ちしております。

開催日 2020年11月10日(火)

会場 大阪科学技術センター(大阪市西区靱本町1-8-4)

発表募集内容

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. テキスタイル・アパレルの科学と工学 | 6. 繊維強化複合材料 |
| 2. 繊維機械の科学と工学 | 7. 伝統的繊維製品および匠の技 |
| 3. ナノファイバー | 8. 染色・機能加工 |
| 4. スマートテキスタイル | 9. バーチャルテキスタイル |
| 5. 環境対応技術 | 10. 産業用繊維資材および不織布 |

学術奨励賞について

2020年3月31日の時点で35歳以下の学会員(法人会員を含む)の若手発表者に限って、優秀な口頭発表を行った登壇者(事前申請要)には日本繊維機械学会賞「学術奨励賞」が授与されます。審査委員により、提出された要旨原稿に基づく第一次審査、第一次審査を通過された場合、当日の口頭発表での第二次審査を行います。

発表申込 6月中旬にWeb申込みサイトを学会HPに公開します。

締切 発表申込締切:2020年8月3日(月)17時必着

要旨提出締切:2020年9月7日(月)17時必着

参加登録費 (税別)

発表者:会員8,000円, 非会員8,000円, 学生会員3,000円, 学生非会員5,000円

一般:会員8,000円, 非会員13,000円, 学生会員3,000円, 学生非会員5,000円

※学生非会員の方, 学生会員の年会費は2,000円です。この機会にご入会下さい。

※11月11日(水), 12日(木)の両日, 大阪大学中之島センター(大阪市北区中之島4-3-53)において「第27回秋季セミナー」が開催されます。

(1) 第27回秋季セミナーの参加申込者は、研究発表会の参加費が半額になります。

(2) 研究発表会の発表者(学生に限る)は、第27回秋季セミナーに無料で参加できます。

その他

(1) 日本繊維機械学会「第73回年次大会」は、予稿集を発行し、すべての発表(口頭発表, ポスター発表)が成立したものとしておりますので、同一題目でのお申込みはご遠慮下さい。但し、今般の特殊事情に鑑み、発表内容のある程度の重複は差し支えないものとします。内容が主旨にそぐわないと判断された場合には、発表をお断りすることがございますので、予めご了承下さい。

(2) 発表時間について

発表時間20分(発表15分, 質疑応答4分, 次の演者との交代1分)(予定)

(3) 要旨集について

要旨集を発行しますが、電子ファイル(PDF形式)のダウンロード方式にての配布とし、印刷・製本は行いません。ダウンロードは、発表者、参加登録者、購入希望者等が可能です。

(4) 要旨集の発行日:2020年11月2日(月)

(5) 要旨原稿は、学会HPに掲載の作成要項をご参照いただき、書式にしたがってA4判1頁または2頁にまとめて下さい。書式から大きくはずれた原稿は受付できません。※学術奨励賞にエントリーされた発表はA4判2頁で作成して下さい。

(6) 不測の事態(ウイルスの流行等)で、参集しての開催が困難な場合について

発表者、参加登録者、関係者のみが接続できる、ビデオ会議システム(Zoom等)を使用し、オンラインで開催します。参加費は原則として返金しません。

問合せ先 (一社)日本繊維機械学会 TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tnsj.or.jp

不織布研究会(第76回)研究例会

新型コロナウイルス感染症の影響で、3月13日から9月11日(金)へ延期しました。

期日 2020年9月11日(金) 13.30~16.50

会場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内容 予定

13.30~14.30

(1)「湿式紡糸で創る微細な機能性繊維～製造技術としての課題と可能性～」

..... 岡山大学大学院 自然科学研究科 教授 小野 努

14.40~15.40

(2)「ファインファイバー技術の開発と商品化」

..... 花王(株)加工プロセス開発研究所 グループリーダー 東城武彦

15.50~16.50

(3)「私のこれまでの研究-接触冷温感の客観的評価から有効熱伝導率の測定まで-」

..... 奈良女子大学, 椋山女学園大学 非常勤講師 米田守宏

17.15~18.45

(4) 名刺交換会(交流会)

主催 日本繊維機械学会 不織布研究会

共催 日本繊維機械学会 ナノファイバー研究会

定員 30名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 不織布研究会メンバーならびにナノファイバー研究会メンバー無料, 会員10,000円, 非会員18,000円, 学生会員無料, 学生非会員2,000円(税別), 交流会参加費別途5,000円(税別)

申込 「不織布研究会(第76回)研究例会」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先(所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会HPより参加申込書のダウンロードができます。

申込先 日本繊維機械学会 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル6階
TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

企画委員会

委員長 倉敷 哲生 (大阪大学)

副委員長 東山 幸央 (兵庫県立工業技術センター)

企画委員 石井 佑弥 (京都工芸繊維大学)

小野 努 (岡山大学)

勝間田晋治 (ポーケン品質評価機構)

齋藤 寿叙 (カケンテストセンター)

竹本由美子 (武庫川女子大学)

中瀬 一博 (倉敷紡績)

野田 博文 (トヨタ紡織)

深沢太香子 (京都教育大学)

本田 元志 (京都市産業技術研究所)

山田由佳子 (大阪教育大学)

アドバイザー 宇治 光洋 (ダイセン(繊維ニュース))

藤井 明彦 (繊維評価技術協議会)

堀場 洋輔 (信州大学)

内丸もと子 (カラーループ)

小原 徹也 (東レ)

北川 重樹 (TMT マシナリー)

滋野 治雄 (帝人)

田中 元樹 (住江織物)

中根 幸治 (福井大学)

橋本 朋子 (奈良女子大学)

福多 晴子 (カトーテック)

松原 孝典 (産業技術短期大学)

木村 照夫 (元京都工芸繊維大学)

松崎 健 (ミズノ)

小澤 明裕 (アシックス)

梶原 幸治 (キョーワ)

北阪 大輔 (ユニチカトレーディング)

末森 寿志 (クラレ)

筒井久美子 (村田機械)

西田 裕紀 (関西ファッション連合)

林 久秋 (豊田自動織機)

藤井 智成 (津田駒工業)

安井 章文 (東洋紡)

武内 俊次 (京都工芸繊維大学)

松下 義弘 (京都工芸繊維大学)

「テキスタイルカレッジ」のご案内

■「テキスタイルカレッジ」について

本学会は平成8年度から「テキスタイルカレッジ」を開講し、人材の育成に努めてまいりました。それから約20年が過ぎ、繊維や繊維機械に関する学術・技術は大きく発展する一方、繊維産業を取り巻く環境も大きな変貌を遂げてきました。

このような背景を鑑み、「テキスタイルカレッジ」の内容を平成29年度に見直しました。これまでの「テキスタイルカレッジ」で企図した“繊維・繊維機械産業を担う人材の育成”という目標を継承しつつ、最新の知識・技術を射程に捉えられる基礎的な知識について、より体系的・系統的に学習できる講座です。

■「テキスタイルカレッジ」の対象と内容

本講座は、繊維の基礎的な知識を体系的に学ぼうとする職業人や学生を対象としています。特に、繊維関連業務に就いて間もない方や、基礎的知識について改めて学びなおしたい方、また繊維関連企業への就職を考えている方を対象としています。

そこで、2日間で繊維と布づくりの概要について学習できる「入門」、「糸」、「布」、「製品」それぞれの工程の基礎について学べる「専門講座」を設けました。

一方で、繊維関連業務に従事しながら、さらにその知識を深めたいと考えている方もいらっしゃると思います。そのような既に実務に就いている職業人には「実用」講座を設けるなど、受講者の希望に応じた種々の内容を準備いたしました。

企業など各機関の計画的な人材育成、繊維および繊維機械に関する基礎的知識の習得・再確認のために、「テキスタイルカレッジ」をご利用下さい。

「テキスタイルカレッジ」開講計画（2020年度）

分類	開 講 日	講 座 名	
入門	6/24, 25→ 9/2(水), 3(木)に延期	1. 「2日で学ぶせんいと布づくり」(2日)	
専 門 講 座	糸	7/7→9/8(火)に延期	1. 「天然繊維の糸づくり」(1日)
		7/17→9/15(火)に延期	2. 「化学繊維の糸づくり」(1日)
		12月予定	3. 「合成繊維(実用)」(1日)
	布	10/30(金)	1. 「組物」(0.5日)
		10/29(木)	2. 「織物」(1日)
		10/28(水)	3. 「編物」(1日)
		9/17(木)	4. 「不織布」(1日)
		9/25(金)	5. 「染色加工(基礎)」(1日)
	11/26(木), 11/27(金)	6. 「染色加工(実務と応用)」(2日)	
	製 品	2月予定	1. 「アパレル製品設計の基本」(1日)
11月予定		2. 「繊維製品の感覚性能-アパレル製品を中心として」(1日)	
11月予定		3. 「実習: 感性評価のための布特性」(1日)	
2月予定		4. 「資材用繊維」(1日)	
3月予定		5. 「繊維製品の品質管理と品質保証」(1日)	

テキスタイルカレッジ

入門講座「2日で学ぶせんいと布づくり」

新型コロナウイルス感染症の影響で、6月24日 - 25日から9月2日(水) - 3日(木)へ延期しました。

テキスタイルカレッジシリーズの入門編として、繊維工学を系統的に学ぶ機会の少なかった新入社員の方、新しく繊維業務に携わられる方などを対象に、2日間でせんいと布づくりの大まかな流れ・基本的用語等を理解できるように企画しました。

企業や大学で既に繊維業務に携わっておられる方にとっては、繊維と繊維製品の製造、性能、用途について再認識していただく場になればと思います。関係各位、多数の方々のご参加をお待ちしています。

期 日 2020年9月2日(水)、3日(木)

会 場 大阪科学技術センタービル(大阪市西区鞠本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容 予定

1日目【9月2日(水)】

- (1) テキスタイル概論 (10.00~11.00)
..... 神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 教授 井上 真理
- (2) 繊維の材料(天然繊維と化学繊維の種類, 構造と性質) (11.10~12.40)
..... 京都工芸繊維大学 繊維学系 教授 山根 秀樹
- (3) 糸(繊維原料~紡績工程) (13.40~14.50)
..... (株)豊田自動織機 繊維機械事業部 技術部 紡機技術室 第2G 田嶋 智理
- (4) 糸加工(フィラメント糸の加工) (15.00~15.20)
..... 金沢大学 設計製造技術研究所 教授 喜成 年泰
- (5) 織物 (15.20~16.30)
..... 金沢大学 設計製造技術研究所 教授 喜成 年泰
- (6) 編物 (16.40~17.50)
..... 京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任准教授 武内 俊次

2日目【9月3日(木)】

- (7) 染色加工 (9.30~11.00)
..... 椋山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 教授 上甲 恭平
- (8) 不織布 (11.10~12.40)
..... 日本繊維機械学会フェロー, 信州大学 特任教授 矢井田 修
- (9) 産業資材 (13.40~14.50)
..... (株)クラレ 産資開発部 主管 頼光 周平
- (10) 環境 (15.00~16.00)
..... 繊維リサイクル技術研究会委員長, 京都工芸繊維大学名誉教授 木村 照夫
- (11) 修了証贈呈式 (16.00~16.05)

協 賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定 員 40名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員 25,000円, 協賛学協会員 25,000円, 非会員 33,000円, 学生会員 5,000円, 学生非会員 7,000円(税別)

申 込 「テキスタイルカレッジ2日で学ぶせんいと布づくり」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先(所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込み(<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>)ができます。

テキスタイルカレッジ 「天然繊維の糸づくり」

新型コロナウイルス感染症の影響で、7月7日(火)から9月8日(火)へ延期しました。

紡績分野に携わっておられる方々のみならず、織編、染色加工、アパレル等の分野で、糸に関する知識を得たいと思っておられる方々には最適のカレッジです。

多数の方々のご参加をお待ちします。

期 日 2020年9月8日(火) 10.00～17.00

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容

10.00～11.30

(1) 天然繊維概論 (人間と繊維, 衣料用天然繊維の特徴, 性能と主な用途など)

..... 滋賀大学 教育学部 教授 與倉 弘子

12.20～14.20

(2) 糸づくり概論 (紡績糸の製造工程, 糸の種類, 構造, 番手, 撚り)

..... 倉敷紡績(株) 繊維事業部 テキスタイルイノベーションセンター

生産システム開発グループ 主任 佐藤 康典

14.35～15.50

(3) 紡績糸の製法 (打綿～巻き取り)

..... (株)豊田自動織機 繊維機械事業部 技術部 紡機技術室 神谷 恭平

16.00～17.00

(4) 紡績工程における品質欠点と最終製品への影響

..... 村田機械(株) 繊維機械事業部, 日本繊維機械学会フェロー 松本 龍守

協 賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定 員 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員 15,000円, 協賛学協会員 15,000円, 非会員 23,000円, 学生会員 3,000円, 学生非会員 5,000円 (税別)

申 込 「テキスタイルカレッジ天然繊維の糸づくり」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込み (<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>) ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp

第27回秋季セミナー

期 日 2020年11月11日(水), 12日(木)

会 場 大阪大学中之島センター (大阪市北区中之島4-3-53)

内 容 プログラムが決定次第会告掲載いたします。

テキスタイルカレッジ

「化学繊維の糸づくり」

新型コロナウイルス感染症の影響で、7月17日(金)から9月15日(火)へ延期しました。

さまざまな化学繊維の製造法について、基礎から先端技術までを平易に解説する講座を開催します。本講座では、まず繊維の分類と各々の繊維の製造法について概要を述べた後、高分子科学的な観点からの、糸づくりの基礎・繊維の性質の基礎についても言及します。さらに、再生繊維と合成繊維について、製造法の基礎と開発経緯、さらには、技術的工夫による高性能・高機能化につき、古典的なものから最先端技術までを、現場技術の観点から平易に解説します。

繊維の製造に関わる科学者・技術者ばかりでなく、普段さまざまな繊維を扱う方々にとっても、その製法の概要を理解しておくことは、繊維の性質を深く理解することに繋がるため極めて重要です。多数の方々のご参加をお待ちしています。

期 日 2020年9月15日(火) 9.30~17.40

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容 予定

- (1) 化学繊維概論 (9.30~11.00)
 - 東京工業大学 物質理工学院 特任教授 鞠谷 雄士
 - ・ 繊維の分類 (天然繊維・化学繊維)
 - ・ 化学繊維の分類 (再生繊維・半合成繊維・合成繊維・無機繊維)
 - ・ 化学繊維の基本的な性質と化学構造の関係 (熱特性, 力学特性)
 - ・ 糸の, 太さ, 強さなどの表記法
 - ・ 糸の種類 (フィラメント, ステープル, 撚糸)
 - ・ 布帛構造 (織・編, 不織布)
- (2) 化学繊維の糸づくり概論 (11.10~12.20)
 - 東京工業大学 物質理工学院 特任教授 鞠谷 雄士
 - ・ 化学繊維製造工程の概要 (原料から製品まで)
 - ・ 化学繊維のつくり方 (紡糸, 延伸, 熔融紡糸, 溶液紡糸 (湿式, 乾式, 半乾半湿式))
 - ・ 材料の性質と製造条件の違い (ポリエステルとポリプロピレン, 繊維構造形成)
 - ・ さまざまな化学繊維製造技術 (スパンボンド, メルトブロー, フラッシュ紡糸, 電界紡糸等)
- (3) 再生繊維の糸づくり (13.10~14.40)
 - 元旭化成, 日本繊維技術士センター理事 溝口 隆久
 - ・ 湿式紡糸の基礎と開発経緯
 - ・ ビスコスレーヨンとキュプラの紡糸技術の違い
 - ・ 生産工程と製法・条件
 - ・ 生産性向上, 高機能化, 機能付与
- (4) 合成繊維の糸づくり (14.50~16.30)
 - 元東レ, 日本繊維技術士センター相談役 齋藤 磯雄
 - ・ 熔融紡糸の基礎と開発経緯 (二工程法, スピンドロー (直接紡糸延伸), POY-DTY, 超高速紡糸)
 - ・ さまざまな機能性繊維の糸づくり (異形断面, 中空, 異収縮混織, 細 De, モノフィラメント, 複合繊維, 極細繊維, 導電性, 共重合, カチオン可染, アルカリ減量等)
 - ・ 産業用繊維の製法と高性能化
- (5) 合成繊維の工場生産における糸づくり (16.40~17.40)
 - 元帝人, 元 TMT マシナリー, 中田西日本技術士事務所代表 中田 賢一
 - ・ 生産設備について
 - ・ 品質欠点と管理方法
 - ・ 工程の管理と改善
 - ・ 次世代の生産設備

協賛 大阪染色協会、関西ファッション連合

定員 30名（定員になり次第締め切らせていただきます）

参加費 会員 15,000 円、協賛学協会員 15,000 円、非会員 23,000 円、学生会員 3,000 円、学生非会員 5,000 円（税別）

申込 「テキスタイルカレッジ化学繊維の糸づくり」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス）、④会員種別を記入の上、FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込み（<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>）が出来ます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp



内外の全繊維・全加工段階のデータ・資料を収録 2020 年版『繊維ハンドブック』

<B6 判 約 360 頁 (CD-ROM 付) 価格 9,000 円 (税込) 送料当方負担 >

日本と世界の最新の繊維データバンクとして定評のある『繊維ハンドブック』の「2020 年版」が、このほど発刊された。1959 年の初版から数えると、56 回目の刊行に当たり、毎回、細部にわたる見直しと増補が行われてきた。日本と主要国の繊維原料から素材、テキスタイル、アパレル、流通、消費に至るまでの全繊維、全加工段階の最新のデータ・資料が系統立てて収録されており、文字どおり“繊維のことなら何でも分かる”ハンドブックとなっている。

「国内統計編」「国際統計編」「資料編」の 3 部構成で、全体を通じて既刊内容との継続性に細かい配慮が払われている。さらに、「国内統計編」「国際統計編」は Excel 形式で「資料編」は PDF 形式で、全てのデータを CD-ROM に収録して、使いやすさの便を図っている。繊維業界に携わっている人にはもちろん、繊維を研究、あるいは繊維に関心を持っている人にとっても活用範囲は誠に広い。

お問い合わせ・お申込みは、日本化学繊維協会まで。

東京 / 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-1-11 (繊維会館)

TEL (03) 3241-2313 FAX (03) 3246-0823

<http://www.jcfa.gr.jp>

なお、日本国外からの購入申込みについては丸善雄松堂にお問合せ下さい。

Maruzen-Yushodo Co., Ltd.

Export Department

phone : 81-3-4335-9316 fax : 81-3-4335-9368

E-mail : export@maruzen.co.jp



テキスタイルカレッジ

「不織布」

不織布の概論、短繊維ならびに長繊維不織布の製法、加工法ならびに物性と用途などについて、系統的にやさしく解説します。

シニアの方には知識の整理のため、若手の方は基礎知識の習得を目的としています。不織布についての体系的な知識を得ようとされている方々の多数の受講をお待ちしています。

期 日 2020年9月17日(木) 9.30~17.50

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容 予定

- (1) 不織布概論・短繊維不織布技術－乾式不織布 (9.30~10.40)
 - 東レ(株) 不織布技術部 主任部員 小出 現
 - ①日本の不織布の歴史について
 - ②不織布の分類・製法, 使用繊維について
 - ③乾式不織布の製法, 特許, 後加工について
 - ④乾式不織布の特徴・物性と用途について
- (2) 短繊維不織布技術－湿式不織布 (10.50~12.00)
 - 特種東海製紙(株) 研究開発センター 市場開発部 部長 服部 景
 - ①湿式不織布の歴史, 概要について
 - ②湿式不織布の製法, 特許, 使用原料について
 - ③湿式不織布の特徴・物性と用途について
- (3) ナノファイバー不織布の作製と実用 (13.00~14.10)
 - ナノファイバー研究会委員長, 福井大学 繊維マテリアル研究センター 教授 山下 義裕
 - ①ナノファイバーの歴史と特許について
 - ②ナノファイバーの製法について (エレクトロスピンングパルプの微細化など)
 - ③ナノファイバーの特徴と用途開発について
- (4) 長繊維不織布技術－メルトブロー (14.10~15.30)
 - 高知県立紙産業技術センター 素材開発課長 鈴木 慎司
 - ①メルトブローの歴史と概要について
 - ②メルトブローの特許, 製法, 使用原料について
 - ③メルトブローの特徴・物性と用途について
- (5) 長繊維不織布技術－スパンボンド (15.40~17.00)
 - 東洋紡(株) 不織布事業開発部 部長 田中 茂樹
 - ①スパンボンドの歴史と概要について
 - ②スパンボンドの特許, 製法, 使用原料について
 - ③スパンボンドの特徴・物性と用途について
- (6) 不織布の物性測定について (17.10~17.50)
 - 神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 教授 井上 真理
 - ①不織布の性質・機能と試験方法について
 - ②不織布の製品の評価方法について

協 賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定 員 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員 15,000円, 協賛学協会員 15,000円, 非会員 23,000円, 学生会員 3,000円, 学生非会員 5,000円 (税別)

申 込 「テキスタイルカレッジ不織布」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込み (<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>) ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル
TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ

「染色加工（基礎）」

「染色加工（基礎）」講座は、多様なテキスタイル素材に関連する染色加工技術、品質保証などについて実践的な知識を得たいと思っておられる方々を対象に、染色加工技術の基本的な考え方や天然繊維と合成繊維に対する染色加工技術全般について「やさしく、わかりやすく解説する」ことに重きを置いた基礎講座です。講義内容は、染色加工に従事されている方々のみならず、アパレル製品の品質問題で日々悩んでおられる方々、アパレル製品の企画、設計、販売に携わっておられる方々、クリーニング関係の方々にとって「染色加工を考えるにあたっての拠り所となり得る」ものですので、幅広い分野の方々のご参加をお待ちしております。

期 日 2020年9月25日(金) 9.30~17.00

会 場 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分）

内 容 予定

(1) 染色の基礎理論 (9.30~11.00)

…………… 梶山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 教授 上甲 恭平
赤ちゃんだってエプロンに色々な色の“染み”を付けているように、色素が染まる（染色）現象は“自然に起こる現象”であって難しく考える必要はありません。ただ、単に色を付けることは簡単なことですが、それが商品となるように色を付けるとなると大変難しくさまざまな技術を習得、理解することが必要となります。これらの技術にはそれぞれに理論があるのですが、ここでは、最も基本的な“染まるって現象”について優しく説明します。

(2) 染料概論 (11.15~12.45)

…………… 元住友化学、今田技術士事務所 今田 邦彦
染色される繊維の化学構造や物性に対応して、それぞれの繊維の染色に適した種属の染料が開発され利用されています。ここでは、各種繊維に適した染料種属とその特徴について解説し、それぞれの繊維と染料の特性に応じた最適染色条件の設定についても説明します。

(3) 天然繊維の染色加工（基礎）(13.45~15.15)

…………… 梶山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 教授 上甲 恭平
天然繊維（セルロース系繊維、タンパク質系繊維）の染色加工技術は、それぞれの繊維が有している固有の繊維構造および特性が強く反映したものとなっています。講義では、まず、それぞれの繊維の染色現象を固有の繊維構造と関連させながらどのように考えられているのかを説明し、続いて、実際に行われている染色加工工程を工程の意味合いを含め、基本的な処理方法および装置等の基礎知識および技術について説明します。

(4) 合成繊維の染色加工（基礎）(15.30~17.00)

…………… 元グンゼ、ユタックス、坂本技術士事務所 坂本 修三
生産比率が高い合成繊維のポリエステル、ナイロン、アクリルを中心に、その他各種合繊の染色加工技術および加工方法を基礎が分かるように解説します。また関連技術の付加価値加工事例と業界動向に触れます。さらに複合素材を扱う染色加工現場の諸課題を検証しながら、複合素材の同浴染色加工の体験事例を紹介します。

協 賛 大阪染色協会、関西ファッション連合

定 員 30名（定員になり次第締め切らせていただきます）

参加費 会員 15,000円、協賛学協会員 15,000円、非会員 23,000円、学生会員 3,000円、学生非会員 5,000円（税別）

申 込 「テキスタイルカレッジ染色加工（基礎）」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）、④会員種別を記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込み（<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>）ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691、FAX.06-6443-4694、E-mail:info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ

「編物」

テキスタイルは、用途・目的に応じて、「織る」、「組む」、「編む」などの方法で製造されており、これらの「組物」、「織物」、「編物」は衣料用のみならず、産業用途としても多く用いられている昨今です。そしてそれぞれの製造機械やテキスタイル構造の特徴を捉えることで、さらにその用途を広げる可能性が秘められています。

この度、その1つである「編物（ニット）」の専門家を講師としてお迎えし、編物の製造方法や編み構造・特徴など基礎的な内容から応用分野にわたってわかりやすく解説していただきます。また、理解を深めるため編地分析実習も行います。

アパレルやテクニカルテキスタイル、および編物の製造工程に携わっておられる方々のみならず、初学者や編物に興味をお持ちの方まで、幅広い分野の方々を対象としていますので、多数のご参加をお待ちしております。

期 日 2020年10月28日(水) 10.00～17.25

会 場 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分）

内 容 予定

10.00～10.40

(1) 編物・編機の基礎

..... 調整中

10.40～11.55

(2) 横編機と編地

..... (株)島精機製作所 トータルデザインセンター 係長 西野壽樹

12.55～14.10

(3) 丸編機と編地

..... 元福原精機製作所, 京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任准教授 武内俊次

14.20～15.35

(4) 経編機と編地

..... 日本マイヤー(株) 営業課 課長 三船宏之

15.45～16.25

(5) 編物工程における品質欠点と最終製品への影響

..... 調整中

16.35～17.25

(6) 編地分析実習

..... (株)島精機製作所 トータルデザインセンター 係長 西野壽樹

..... 日本マイヤー(株) 営業課 課長 三船宏之

..... 元福原精機製作所, 京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任准教授 武内俊次

協 賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定 員 30名（定員になり次第締め切らせていただきます）

参加費 会員 15,000円, 協賛学協会員 15,000円, 非会員 23,000円, 学生会員 3,000円, 学生非会員 5,000円（税別）

複数受講割引 テキスタイルカレッジ「組物」「織物」「編物」の中から、複数講座をお申込みいただくと、各講座の参加費を20%引き致します。

申 込 「テキスタイルカレッジ編物」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）、④会員種別を記入の上、FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込み (<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>) ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ

「織物」

テキスタイルは、用途・目的に応じて、「織る」、「組む」、「編む」などの方法で製造されており、これらの「組物」、「織物」、「編物」は衣料用のみならず、産業用途としても多く用いられている昨今です。そしてそれぞれの製造機械やテキスタイル構造の特徴を捉えることで、さらにその用途を広げる可能性が秘められています。

この度、その1つである「織物」の専門家を講師としてお迎えし、小型の実物織機を用いて織物の製造方法や織り構造・特徴など基礎的な内容から応用分野にわたってわかりやすく解説していただきます。また、理解を深めるため織地分析実習も行います。

アパレルやテクニカルテキスタイル、および織物の製造工程に携わっておられる方々のみならず、初学者や織物に興味をお持ちの方まで、幅広い分野の方々を対象としていますので、多数のご参加をお待ちしております。

期 日 2020年10月29日(木) 10.00～17.00

会 場 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分）

内 容 予定

10.00～10.50

(1) 織物・織機の基礎

..... 兵庫県立工業技術センター 繊維工業技術支援センター 東山幸央

11.00～11.40

(2) 織物組織と特性

..... 兵庫県立工業技術センター 繊維工業技術支援センター 東山幸央

11.40～12.30

(3) 整経機

..... 津田駒工業(株) 準備機械技術部 技術準備機課 課長 藤井智成

13.30～14.50

(4) 織機

..... (株)豊田自動織機 繊維機械事業部 技術部 小田尚平

15.00～15.50

(4) 織地不良と管理

..... 津田駒工業(株) 繊維機械技術部 参与 伴場秀樹

16.00～17.00

(5) 織物作成実習 兵庫県立工業技術センター 繊維工業技術支援センター 東山幸央

協 賛 大阪染色協会、関西ファッション連合

定 員 30名（定員になり次第締め切らせていただきます）

参加費 会員15,000円、協賛学協会員15,000円、非会員23,000円、学生会員3,000円、学生非会員5,000円（税別）

複数受講割引 テキスタイルカレッジ「組物」「織物」「編物」の中から、複数講座をお申込みいただくと、各講座の参加費を20%引き致します。

申 込 「テキスタイルカレッジ織物」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）、④会員種別を記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込み（<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>）ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ 「組物」

テキスタイルは、用途・目的に応じて、「織る」、「組む」、「編む」などの方法で製造されており、これらの「組物」、「織物」、「編物」は衣料用のみならず、産業用途としても多く用いられている昨今です。そしてそれぞれの製造機械やテキスタイル構造の特徴を捉えることで、さらにその用途を広げる可能性が秘められています。

この度、その1つである「組物」の専門家を講師としてお迎えし、組物の製造方法や組み構造・特徴など基礎的な内容から応用分野にわたってわかりやすく解説していただきます。また、理解を深めるため組紐製作実習も行います。

アパレルやテクニカルテキスタイル、および組物の製造工程に携わっておられる方々のみならず、初学者や組物に興味をお持ちの方まで、幅広い分野の方々を対象としていますので、多数のご参加をお待ちしております。

期 日 2020年10月30日(金) 13.00~17.00

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容 予定

13.00~13.30

(1) 組紐・組物の概要

組紐・組物の概要, 組紐の歴史

..... 組紐・組物学会 会員 西 幾代

13.30~14.10

(2) 伝統工芸品としての組紐

組紐の種類(組紐の構造)と特性, 手組技術

..... 組紐・組物学会 会員 丸山文乃

14.20~15.20

(3) 組物作製実習 組紐・組物学会 会員 西 幾代, 丸山文乃

..... 村田機械(株) 研究開発本部 技術開発センター 魚住忠司

15.30~16.10

(4) 産業用途の組物

産業用途の組紐種類, 技術・製品・研究動向

..... 谷口製紐(株) 代表取締役社長 谷口道夫

16.10~17.00

(5) FRP用の組物

FRP用途の組紐技術・製品・研究動向

..... 村田機械(株) 研究開発本部 技術開発センター 魚住忠司

協 賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定 員 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員10,000円, 協賛学協会員10,000円, 非会員18,000円, 学生会員3,000円, 学生非会員5,000円(税別)

複数受講割引 テキスタイルカレッジ「組物」「織物」「編物」の中から、複数講座をお申込みいただくと、各講座の参加費を20%引き致します。

申 込 「テキスタイルカレッジ組物」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先(所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)、④会員種別を記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込み(<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>)ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ

「染色加工（実務と応用）」

テキスタイルカレッジ「染色加工（基礎）」では、染色の基本的な考え方から天然繊維と合成繊維での染色加工技術に関する基本技術について原理を含め「やさしく、わかりやすく」解説いたしました。「染色加工（実務と応用）」では、繊維業界に長年携わってこられた方々に基礎講座を踏まえ繊維別に染色加工の実際の対応や応用技術に関して詳細に解説していただき、さらに高機能加工などの要素技術・省エネ・環境関連技術や安全性と法規制など現在の繊維業界が抱えている課題を「よりわかりやすく」解説していただきます。講義内容は、最近の技術の進歩や新たな染色加工技術へと展開についても触れていただきます。実務で染色加工に携わっておられる方々のみならず、アパレル製品関連をはじめコストダウンや環境関連技術分野をも含めた幅広い分野の方々を対象としていますので、多数の方々のご参加をお待ちしております。

期 日 2020年11月26日(木)、27日(金)

会 場 大阪科学技術センタービル（大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分）

内 容 予定

1日目【11月26日(木)】

(1) 染色助剤および機能加工剤（10.00～12.00）

.....元日華化学、金崎技術士事務所 金崎 英夫
世界的に環境対策・安全性が重視される中で、加工剤薬剤の安全性に対する関心が高まっている。又、欧米を中心に展開されているグローバル認証や機能性の国際規格をクリアするためには、加工処方や加工薬剤の見直しが必要となってくる。そこで今回は環境・安全性・健康・快適性等に関して話題となっている機能性加工剤の業界動向について紹介します。

(2) セルロース系繊維の染色加工（13.00～15.00）

.....(株)東洋紡カンキョーテクノ 代表取締役社長 橋本 嘉顕
基礎講座を受け、それぞれの工程を深掘しつつ、「生産現場を意識した、留意点や問題解決の方向性を」と及び「繊維製品の調達を意識した、各工程の意義や品質問題を実現場のサンプルを通して」解説します。

(3) タンパク質系繊維の染色加工（15.15～17.15）

.....元日本毛織、元日本羊毛産業協会 長澤 則夫
ウールとシルクは代表的なタンパク質系繊維です。外観や手触りが優れているなど繊維としての価値が高く高価という特長があります。繊維構造は非常に複雑でデリケート、そして多くの機能を併せ持っています。そのような特質を理解した上で染色や機能加工を行う必要があります。このようなタンパク質系繊維の染色・仕上加工の工程での位置付けと実際の注意点を解説します。

2日目【11月27日(金)】

(4) 合成繊維の染色加工（10.00～12.00）

.....元帝人、日本繊維技術センター 理事長 嶋田幸二郎
合成繊維及び各種複合繊維使いの織編物の機能性付与加工は、日本のテキスタイル加工の重要な要素技術で進化している。単一の繊維素材の知識だけでなく複合素材に対応する知識が必要となっている。長年繊維メーカーで実際の染色加工会社において技術開発および経営管理に従事した経験をもとに、最近発表されている多くの機能性付与技術を含め、染色および機能仕上加工の応用を重点にして今後の役に立てるようにサンプルや動画などを利用してわかりやすく解説します。

(5) 捺染加工及び環境技術（13.00～15.00）

.....(一社)日本染色協会 大阪事務所 所長 大島 直久
1) 人々の生活を豊かにする着衣に、自然界の美しさや抽象的なデザインを配することは、人類の文化として古くから種々の技法が考案され進化を遂げてきた。その技法には一定のルールがあり、かつその応用技術も併せて発展を遂げている。また、ここ数十年間で急激に進化を遂げているデジタルプリントについても基本原理と応用についての理解が必要である。本講座では、この両者の捺染（テキスタイルプリント）についての特徴を理解して頂くように解説します。
2) 染色加工産業は、各種薬剤、水資源、エネルギー多消費産業であり、これらは環境へのインパクトが大きい。ただし、個々の事業所の規模が中小規模であるがために社会的には大きな問題となっていない。しかし、中

小といえども数が集まると近隣地域への環境問題に発展する。染色加工産業の環境インパクトについて日本国内のみならず途上国での実態とその解決法について実務（標準法）と応用技術について事例をあげて理解を深めて頂くように解説します。

(6) 機能性繊維の品質評価 (15.15~17.15)

.....元 繊維評価技術協議会, 日本繊維機械学会フェロー 越智 清一
我が国が得意とする各種機能性繊維の分類例, 機能性試験方法の JIS, ISO 標準化提案状況を紹介したあと「清潔」「安全・安心」「快適性」及び「イージーケア性」カテゴリー別の代表的な機能性について, その付与メカニズムと評価方法について解説します。

協賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定員 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員 25,000円, 協賛学協会員 25,000円, 非会員 33,000円, 学生会員 5,000円, 学生非会員 7,000円 (税別)

申込 「テキスタイルカレッジ染色加工 (実務と応用)」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込み (<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>) ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

染色加工研究委員会

委員長 上甲 恭平 (椋山女学園大学)

運営委員 荒木 聰之 (住化ケムテックス)

上坂 貴宏 (京都市産業技術研究所)

榎本 雅穂 (京都女子大学)

越智 清一 (元繊維評価技術協議会)

桑原 里実 (和洋女子大学)

長澤 則夫 (元日本羊毛産業協会)

松原 孝典 (産業技術短期大学)

吉川 雅敏 (繊維評価技術協議会)

伊藤 博 (イトー・ビー・イー・オフィス)

大島 直久 (日本染色協会)

岡田 倫子 (滋賀県東北部工業技術センター)

改森 道信 (改森技術士事務所)

嶋田幸二郎 (嶋田技術士事務所)

橋本 嘉顯 (東洋紡カンキョーテクノ)

森本 國宏 (森本技術士事務所)

今田 邦彦 (今田技術士事務所)

高橋 正志 (日阪製作所)

奥林 里子 (京都工芸繊維大学)

金崎 英夫 (金崎技術士事務所)

解野 誠司 (大阪成蹊短期大学)

廣垣 和正 (福井大学)

安永 秀計 (京都工芸繊維大学)

第48回繊維工学研究討論会 The 48th Textile Research Symposium開催延期

第48回繊維工学研究討論会（TRS48）は、2020年10月19日（月）～21日（水）の3日間、中国上海市の東華大学松江キャンパスで開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響で、2021年に延期することになりました。

今後の予定は TRS48 の HP (<http://tmsj.or.jp/TRS48/index.html>) をご参照いただきますようお願い申し上げます。

Postpone the 48th TRS from 2020 to 2021 (Shanghai, China)

Dear Participants

Prof. Fumei Wang, and her team in Donghua University, and the Textile Machinery Society of Japan (TMSJ) formally inform all participants on the postpones of the 48th Textile Research Symposium (48thTRS) from 2020 to 2021.

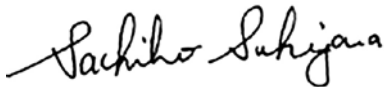
Based on WHO announcement, the global COVID-19 outbreak became a pandemic, it is now threatening people in many countries.

For organizing the 48thTRS in safety, we decided to postpone the 48thTRS. We appreciate to all participants for understanding our decision.

Please keep a close monitoring on any further updates by clicking on the below link to access the 48thTRS in 2021 conference website. <http://tmsj.or.jp/TRS48/index.html>

We are looking forward to seeing you at Donghua University in 2021.

Sincerely yours,



Professor Sachiko Sukigara
President of TMSJ, Kyoto Institute of Technology



Professor Fumei Wang
Organized chair, Donghua University

協力行事 **TexComp14 開催延期** (International Conference on Textile Composites)

TexComp は、テキスタイル複合材料に特化した国際会議です。TexComp カンファレンスは、1992年にルーヴェンで Verpoest 教授のイニシアチブによって開始され、前回（第13回）はミラノ工科大学（イタリア）にて実施し、89件の講演、92名（20カ国）の参加がありました。第14回は2020年9月14日（月）～16日（水）、京都工芸繊維大学にて開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響で、2021年9月（予定）に延期することになりました。この会議では、さまざまな分野で活躍する科学者とエンジニアを結び付けることで、テキスタイルとその複合材料の最近の進歩に関する議論と報告のための場を提供しています。皆様からの発表ならびに参加申込みをお待ちしております。

期日 2021年9月（予定）

会場 京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス（京都市左京区松ヶ崎橋上町）

Important Dates

Abstract Submission Open: 2 October 2020

Deadline for Abstract submission: 15 January 2021

Notification of Acceptance: 26 February 2021

Paper Submission Open: 2 April 2021

Deadline for Full Paper Submission: 3 May 2021

Registration Open: 16 April 2021

Deadline for Early Registration: 1 June 2021

Preliminary Program: 2 August 2021

問合せ texcomp14@mit.eng.osaka-u.ac.jp

その他 詳細は TexComp14HP (<http://tmsj.or.jp/texcomp14/index.html>) をご確認ください。

committees

Co-Chairs Asami Nakai (Gifu University, Japan)
Tetsusei Kurashiki (Osaka University, Japan)

Secretariat Akio Ohtani (Kyoto Institute of Technology, Japan)
Yasumasa Nakanishi (Mie University, Japan)

Local Scientific committee

Masamichi Kawai (University of Tsukuba, Japan)
Toshiyasu Kinari (Kanazawa University, Japan)
Masayuki Kitamura (Hokuriku Fiber Glass Co., Ltd., Japan)
Masato Nishi (JSOL Corp., Japan)
Kazuya Okubo (Doshisha University, Japan)
Tatsuo Sakakibara (ITOCHU Techno-Solutions Corporation, Japan)
Tadashi Uozumi (Murata Machinery, LTD., Japan)
Tomohiro Yokozeki (University of Tokyo, Japan)

International Scientific committee

Suresh Advani (University of Delaware, USA)
Remko Akkerman (University of Twente, The Netherlands)
Alex Bogdanovich (USA)
Christophe Binetruy (Ecole Centrale de Nantes, France)
Francois Boussu (ENSAIT, France)
Valter Carvelli (Politecnico di Milano, Italy)
Julie Chen (University of Massachusetts Lowell, USA)
Tsu-Wei Chou (University of Delaware, USA)
Dominique Coupe (Safran Group, France)
Brian Cox (USA)
Thomas Gries (ITA, Germany)
Frank Ko (University of British Columbia, Canada)
Stepan Lomov (KU Leuven, Belgium)
Andrew Long (University of Nottingham, UK)
Alfred Loos (Michigan State University, USA)
Asami Nakai (Gifu University, Japan)
Ignaas Verpoest (KU Leuven, Belgium)
Masaru Zako (Osaka University, Japan)

お知らせ 教員公募 倉敷市立短期大学

1. 専門分野 ファッション造形
2. 担当科目学科：「服飾造形論」, 「服飾造形実習Ⅰ」, 「服飾造形実習Ⅲ」, 「服飾造形実習Ⅳ」,
「パターンメイキング (CAD) Ⅰ」, 「デニム学」, 「デニム学演習」, 「生活デザイン総論」,
「インターンシップⅠ」, 「課題研究」, 「卒業研究」など
専攻科：「服飾造形実技Ⅰ」, 「アパレル産業研修」, 「生活文化環境論」, 「パターンメイキング論」,
「特別研究」など
3. 職名・人員：教授, 准教授, 講師または助教のいずれか1名
4. 応募条件：1) 大学院修士課程修了以上または同程度の業績・能力を有する者
2) 倉敷市及び付近在住可能な者
3) 採用予定日現在で65歳未満の者（本学教員の定年は65歳です。）
4) 地域活性化に取り組める者
5. 提出書類
 - (1) 履歴書（写真貼付, 様式1）教職歴のある者は, 担当授業科目を明記のこと
 - (2) 教育研究業績書（学術論文は査読の有無を明記, 様式2）
 - (3) 主要著書及び論文別刷り（コピーも可）5点以内
 - (4) 教育に関する実績と今後の教育に関する抱負（2000字程度）
 *様式1～2は, 本学ホームページからダウンロード可。
6. 提出期限：令和2年7月1日（水）（必着）
7. 選考方法：書類審査および面接（模擬授業を含みます。）
8. 採用予定：令和2年10月1日（木）または令和3年4月1日（木）
9. 応募書類提出先：〒711-0937 倉敷市児島稗田町160番地 倉敷市立短期大学 学長 宛
（注）書留郵便とし, 封筒に「ファッション造形教員応募書類」と朱書のこと。また, 面接に掛かる交通費等の経費については, 応募者の個人負担となります。なお, 応募書類は原則として返却しません。返却を希望される場合は返信用封筒（切手貼付, 宛先明記）またはレターパックを同封してください。

【お問い合わせ先】 倉敷市立短期大学 事務局

TEL：086-473-1860（代表）, FAX：086-473-1857

E-mail：info@kurashiki-cu.ac.jp 本学 URL：http://www.kurashiki-cu.ac.jp/

新刊

持続可能な社会のマーケティング 辻 幸恵 著

A5判・並製・198頁・定価（本体2400円＋税）

ISBN 978-4-7823-0593-5

「持続可能な社会」や「SDGs」といったキーワードを切り口として, 本書前半では, マーケティングの新しい傾向についてふれ, 後半は消費者の視点から世の中の変化を説明する。異なる2つの視点から, 変化する社会と消費者の現状を分析する。

【申込・問合せ先】 株式会社嵯峨野書院

TEL: 075-391-7686 FAX: 075-391-7321

Mail: sagano@mbox.kyoto-inet.or.jp



お知らせ

教員公募 椋山女学園大学アパレルメディア分野(繊維加工・整理)

椋山女学園大学生活科学部生活環境デザイン学科では、下記のとおり専任教員（任期なし）を公募いたします。該当される方にご応募いただきたく、お願い申し上げます。

1. 所属 椋山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科
2. 募集人員 教授（任期なし1名）
3. 専門分野 アパレルメディア分野（繊維加工・整理）
4. 担当予定科目 アパレル整理学，アパレル整理学実験，繊維染色学，繊維染色学実験，繊維機能加工学，繊維基礎科学，生活環境ゼミナール及び卒業研究 等
5. 採用予定日 令和3年4月1日
6. 応募資格 次の応募資格を満たす者
 - ①教育・研究の経験を有する者で 繊維加工・整理 に関する理論及び関連科目を教授並びに実験・実習・演習の担当能力を有する者
 - ②教育・研究・学科運営に熱意と意欲のある者
 - ③本学の就業規則に定める勤務時間内で担当業務に係る責務を果せる者
 - ④博士の学位又はこれと同等の研究業績を有する者
 - ⑤大学院（生活科学研究科）博士後期課程の担当が可能である者、又はこれと同等の研究業績を有する者
7. 提出書類
 - (1) 履歴書（様式は任意。但し、顔写真添付のこと）
 - (2) 担当分野に係る研究・教育等の業績及び社会活動に係る業績一覧（様式は任意）
 - (3) 上記業績一覧の中から主要業績資料5点（著書、学術論文または作品等。著書又は論文は別刷り又はコピーを、作品は写真・掲載誌等の別刷り又はコピーを添付）
 - (4) 本学着任後の教育・研究、大学・学科運営、社会貢献等に関する抱負（1200字程度で、様式は任意）
 - (5) 応募者の教育、研究能力と業績及び応募者をよく理解する者の推薦状（2通以上。様式は任意とし、推薦者は応募者について問い合わせることができる推薦者名と連絡先を記すこと）

※提出書類は、個人情報保護法に則り、安全に保管し、選考の資料としてのみ使用し、選考終了後直ちに廃棄させていただきます。

※応募締切日 令和2年6月20日（土）必着

※選考方法 書類選考の上、面接を行います。（面接に係る旅費は自己負担）

【書類提出・問合せ先】 〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17-3
 椋山女学園大学生活科学部生活環境デザイン学科 主任 石原 久代 宛
 E-mail : ishihara@sugiyama-u.ac.jp

- ・封筒の表に朱書きで「アパレルメディア分野（繊維加工・整理）教員応募書類在中」と明記の上、期限内に書留でご送付下さい。
- ・原則として応募書類は返却いたしません。

お知らせ 教員公募

椋山女学園大学アパレルメディア分野(企画・設計・生産)

椋山女学園大学生生活科学部生活環境デザイン学科では、下記のとおり専任教員（任期なし）を公募いたします。該当される方にご応募いただきたく、お願い申し上げます。

1. 所属 椋山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科
2. 募集人員 教授（任期なし1名）
3. 専門分野 アパレルメディア分野（企画・設計・生産）
4. 担当予定科目 アパレルデザイン論, アパレルデザイン実験, アパレル色彩学, アパレル色彩学実験, アパレル心理学, 服装史, アパレルCADI（テキスタイル）, アパレル設計・生産論, アパレル制作実習, 生活環境ゼミナール 及び 卒業研究 等
上記の科目の中から5科目以上を担当できること。
5. 採用予定日 令和3年4月1日
6. 応募資格 次の応募資格を満たす者
 - ①教育・研究の経験を有する者で 企画・設計・生産 に関する理論及び関連科目を教授並びに実験・実習・演習の担当能力を有する者
 - ②教育・研究・学科運営に熱意と意欲のある者
 - ③本学の就業規則に定める勤務時間内で担当業務に係る責務を果せる者
 - ④博士の学位又はこれと同等の研究業績を有する者
 - ⑤大学院（生活科学研究科）博士後期課程の担当が可能である者又はこれと同等の研究業績を有する者
7. 提出書類
 - (1) 履歴書（様式は任意。但し、顔写真添付のこと）
 - (2) 担当分野に係る研究・教育等の業績及び社会活動に係る業績一覧（様式は任意）
 - (3) 上記業績一覧の中から主要業績資料5点（著書、学術論文または作品等。著書又は論文は別刷り又はコピーを、作品は写真・掲載誌等の別刷り又はコピーを添付）
 - (4) 本学着任後の教育・研究、大学・学科運営、社会貢献等に関する抱負（1200字程度で、様式は任意）
 - (5) 応募者の教育、研究能力と業績及び応募者をよく理解する者の推薦状（2通以上。様式は任意とし、推薦者は応募者について問い合わせることができる推薦者名と連絡先を記すこと）

※提出書類は、個人情報保護法に則り、安全に保管し、選考の資料としてのみ使用し、選考終了後直ちに廃棄させていただきます。

※応募締切日 令和2年6月20日（土）必着

※選考方法 書類選考の上、面接を行います。（面接に係る旅費は自己負担）

【書類提出・問合せ先】 〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17-3

椋山女学園大学生生活科学部生活環境デザイン学科 主任 石原 久代 宛

E-mail: ishihara@sugiyama-u.ac.jp

- ・封筒の表に朱書きで「アパレルメディア分野（企画・設計・生産）教員応募書類在中」と明記の上、期限内に書留でご送付下さい。
- ・原則として応募書類は返却いたしません。

お知らせ 日本繊維機械学会フェロー会 「せんい」を通じて社会貢献する Fellow Club of TMSJ

日本繊維機械学会では、2008年の創立60周年を契機に「日本繊維機械学会フェロー制度」が設置されました。日本繊維機械学会フェローとは、繊維ならびに繊維機械に関する学術技術の進歩発展に顕著に貢献をした会員に与えられる称号です。2012年にフェローの集まりである日本繊維機械学会フェロー会が設立されました。社会貢献を目的として、日本繊維機械学会を側面からサポートしながら数々の活動を行っております。

日本繊維機械学会フェロー会の活動

1. 小中学生テキスタイルセミナー

これからの日本を背負っていく子供達に、繊維のすばらしさを伝える目的で行っています。繊維のすばらしさを伝える伝道師として、フェローが「Mr. ファイバーマン」に扮して、赤色のブルゾンを身につけ、子供たちに繊維知識をより身近に感じてもらういろいろな工夫をして開催しています。

過去の開催内容は学会HPのフェロー会ページ (<http://tmsj.or.jp/fellow/report.html>) で閲覧できます。

2. フェロー講演会（シリーズ「技術立国日本の先駆者」etc.）

技術立国日本の礎を作った先駆者として、フェローに成功と失敗談、光と影の部分を腹藏なく語っていただく講演会です。また、学会行事と連携して基礎講座も行います。

3. 技術相談

フェロー会ではフェローによる技術ならびに諸々の相談を受け付けています。相談事項がございましたら学会HPのフェロー会ページ (http://tmsj.or.jp/fellow/tech_advice.html) の「フェロー会メンバー相談可能分野一覧」を参照いただき、相談内容と相談したいフェロー名（任意）を学会事務局までお知らせください。相談内容は関係者以外には秘密保持致します。内容によっては相談に応じられない場合があります。なお、内容によっては費用が発生する場合があります。

4. 出前講義

小、中、高等学校から一般の方々、企業を対象に繊維に関する出前講義を行います。出前講義を希望されます団体は相談に応じますので学会事務局までご一報ください。

問合せ先 日本繊維機械学会フェロー会

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

TEL 06-6443-4691, FAX 06-6443-4694

E-mail : info@tmsj.or.jp

お知らせ 日本繊維機械学会 Facebook ページの開設

SNS「フェイスブック」に、日本繊維機械学会のFacebookページを2018年7月に開設しました。

最新情報や開催行事報告等をお伝えします。

すでにフェイスブックをお使いの方は、ぜひ「いいね!」をお願いします。

日本繊維機械学会「Journal of Textile Engineering」

2018年1月より、日本繊維機械学会「Journal of Textile Engineering」の原稿の種類を、以下の様に変更・新設しました。

旧	新
Original Paper	Original Paper
Note	Short Paper
Review	Review
新設	Technical Report

一般論文 (Original Paper) :

繊維または繊維機械に関連する科学・工学に関して独創性・新規性のある未刊行の論文であり、信頼性が高く新しい価値ある結果を得ているもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり8頁以内とする。

短報 (Short Paper) :

一般論文と同様に繊維または繊維機械に関連する科学・工学に関して未刊行の論文であり、萌芽的、断片的研究ではあるが信頼性が高く価値ある結果を得ているもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり4頁以内とする。

技術報告 (Technical Report) :

繊維または繊維機械に関連する技術に関する未刊行の報告で、信頼性が高く新しい価値ある結果を得ており、繊維技術と繊維産業の発展に貢献する技術を公表することを重視したもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり6頁以内とする。

レビュー (Review) :

繊維または繊維機械に関連する科学・工学・技術に関する最近までの研究や開発動向、将来展望を、過去の論文や報告を数多く引用してまとめた未刊行のもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり8頁以内とする。

ジャーナル編集委員会

委員長	保田 和則 (愛媛大学)	
副委員長	金井 博幸 (信州大学)	小柴 孝 (奈良工業高等専門学校)
	向井 康人 (名古屋大学)	
編集委員	上田 博之 (大阪信愛女学院短期大学)	植松 英之 (福井大学)
	金田 直人 (福井工業高等専門学校)	坂口 明男 (信州大学)
	廣垣 和正 (福井大学)	松岡 敏生 (三重県工業研究所)
	安永 秀計 (京都工芸繊維大学)	山下 義裕 (福井大学)
	山本 貴則 (大阪産業技術研究所)	山本 剛宏 (大阪電気通信大学)
	與倉 弘子 (滋賀大学)	横山 敦士 (京都工芸繊維大学)

(一社) 日本繊維機械学会 会費減免規程

(目 的)

第1条 この規程は、一般社団法人日本繊維機械学会会費規程第2条第2項に基づき、一般社団法人日本繊維機械学会（以下「本会」という）の組織強化のために、正会員の会費年額の減免措置について定める。

(定 義)

第2条 この規程における「従業員」の定義は、下記に定めるところによる。
「従業員」とは、正規、非正規関係なく企業・団体と直接雇用契約を結び、業務に従事する者をいう。

(年会費の減免)

第3条 本会の正会員の会費年額が8,000円であることは、会費規程第2条に明記されているが、以下のいずれかに該当する者については、本人からの申請により下記の減免措置を受けることができる。

- 1 ゴールド割引：本会の賛助会員または維持会員の従業員が本会の正会員となるとき、あるいは本会の正会員が賛助会員または維持会員の従業員である場合は、会費年額を2,000円とすることができる。但し、この減免措置を受けることのできる正会員数は、賛助会員1口につき10名、維持会員1口につき30名を上限とする。
- 2 シルバー割引：本会の正会員、あるいは賛助会員または維持会員の従業員で満65歳を越え且つ下記の在籍年数が5年以上ある場合には、会費年額を2,000円とすることができる。
 - ①本会の正会員としての在籍年数
 - ②賛助会員または維持会員の従業員としての在籍年数
 - ③上記①、②を合算した在籍年数
- 3 ブロンズ割引：本会に正会員として初めて入会したときは、1年間の会費年額を4,000円とすることができる。

(最低額の会費年額の適用)

第4条 本会の正会員が前条の2つ以上の事項に該当した場合は、その内最も低額の会費年額が適用される。

(減免の時期)

第5条 年度途中で第2条の減免理由が発生した場合においても、会費規程第3条の「前納」の原則は優先されるものとする。また、すでに納入された会費は返還しない。

(改 廃)

第6条 この規程は、理事会の決議によって変更することができる。

(附 則)

この規定は平成29年11月11日より施行する。

情報化委員会

委員長	武内 俊次 (京都工芸繊維大学)		
委員	中西 康雅 (三重大学)	保田 和則 (愛媛大学)	山下 義裕 (福井大学)
	横山 敦士 (京都工芸繊維大学)	若子 倫菜 (金沢大学)	

【現状の会費規定】

会員種別	資格	会費
1. 名誉会員	個人	無料
2. 正会員	個人	8,000 円
3. 学生会員	在学中の学生	2,000 円
4. 賛助会員	団体、個人	95,000 円
5. 維持会員	団体、個人	280,000 円

【新しい会費減免規定（平成 30 年度年会費より適用）】

会員種別	資格	減免種別	年会費	減免資格内容
1. 名誉会員	個人	-	無料	-
2. 正会員	個人	-	8,000 円	-
		ゴールド割引	2,000 円	維持会員あるいは賛助会員の従業員が本会の正会員である場合
		シルバー割引	2,000 円	満 65 歳以上の正会員で下記の在籍年数が 5 年以上である場合 ① 本会の正会員としての在籍年数 ② 賛助会員または維持会員の従業員としての在籍年数 ③ 上記①、②を合算した在籍年数
		ブロンズ割引	4,000 円	本会に初めて正会員として入会した場合
3. 学生会員	在学中の学生	-	2,000 円	-
4. 賛助会員	団体、個人	-	95,000 円	-
5. 維持会員	団体、個人	-	280,000 円	-

【繊維産業活性化委員会（繊維・未来塾）】

塾長	松田 正夫（元大阪繊維リソースセンター社長）	
副塾長	近藤 健一（㈱おふいすけんいち代表取締役社長）	松尾 憲久（マツオインターナショナル㈱ 代表取締役社長）
	八代 芳明（東海染工㈱ 取締役会長）	山下 雅生（㈱エイガールズ 取締役会長）
幹事	松下 義弘（京都工芸繊維大学 非常勤講師）	
運営委員	糸井 弘一（関西ファッション連合 戦略室 特命担当）	宇治 光洋（ダイセン㈱（繊維ニュース）編集グループ記者）
	白谷喜世彦（大津毛織㈱ 代表取締役）	貝原 良治（カイハラ㈱ 代表取締役会長）
	桑名 紀夫（新パーソナルカラー®協会 理事）	高杉 哲朗（㈱ショーワ 代表取締役社長）
	辰巳 雅美（辰巳織布㈱ 代表取締役社長）	山本 敏明（西染工㈱ 代表取締役）
	米倉 勝久（㈱タカラ 代表取締役会長）	